

令和七年度

広島大学光り輝き入試

総合型選抜（Ⅱ型）

文学部 人文学科

小論文問題

分野

日本史学

令和六年十月十二日（土）

自 十時三〇分
至 十二時〇〇分

答案作成上の注意

- 一. この問題冊子は、監督者から指示があるまで開けてはいけません。
- 二. この問題冊子は、表紙を含めて二枚、解答用紙は二枚、下書き用紙は一枚です。解答開始の指示後、直ちに枚数を確認してください。
- 三. 受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
- 四. 解答は、すべての解答用紙の所定の場所に記入してください。
- 五. 解答終了後は、解答用紙を番号順に並べてください。
- 六. 配付した解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 七. 配付した問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。
- 八. 問題解答時間中は、監督者の指示に従ってください。

総合型選抜(Ⅱ型) 小論文問題

分野	日本史学

問一

次の文章は、著者が課題図書『歴史とは何か』(E・H・カー著、清水幾太郎訳、岩波書店、一九六二年)の中で自分の考えをもっとも主張した部分である。そこで文章中の言葉を用いながら、著者が「歴史」に対してどのような考えを抱いているのか、「過去」と「現在」、そして「未来」の関係に触れながら述べよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

(課題図書、四〇頁、一部改変)

問二

次の文章は、著者が課題図書の中で唯一「日本」に関して述べている部分である。そこで「日英同盟」締結の背景とその後の展開について、東アジアや欧米の情勢に触れながら述べよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

(課題図書、一二二頁)